

この度、平成21年2月10日に福岡県で開催された第4回日本プライマリ・ケア学会九州支部総会・講習会において、私どもの沖縄が次回の第5回に指名され、平成22年2月13日～14日に開催することが正式に決定しました。

日本プライマリ・ケア学会九州支部は平成16年1月25日に発足しています。その際、平成15年に本県の世話人代表である稲福全三が沖縄県の日本プライマリ・ケア学会員全員を対象にアンケートを取りましたところ、設立に賛成多数であった経緯があります。九州支部総会・講習会は第1回が福岡県、第2回宮崎県、第3回佐賀県、第4回福岡県で、原則九州各県の持ち回りになっています。また、平成12年に第23回日本プライマリ・ケア学会総会を「社会と共に歩むプライマリ・ヘルス・ケア」と題して沖縄県医師会が担当した歴史もあり、今回の決定に至ったものであります。

第5回の日本プライマリ・ケア学会九州支部総会・講習会を沖縄が引き受けるに当たって、県下の日本プライマリ・ケア学会員並びに沖縄県内科医会、那覇市医師会会員、その他日頃から地域の医療に活躍されている皆様のご協力をもとに総会・講習会を実りあるものに作り上げて行きたいと考えています。

県内には日本プライマリ・ケア学会会員が93（医師88、薬剤師1、看護師3、保健師1）名います。会員間の連携、研究会、親睦などは未だにありません。日本プライマリ・ケア学会、日本家庭医療学会、日本総合診療学会は平成22年度を目安に三学会が合併し、共通の専門制度や教育プログラムを日医の「地域医療、保健、福祉を担う幅広い能力を有する医師」の養成認定制度（案）へ提言するなど一地域医療のオピニオンリーダーとしての役割を含め、急速な変革を遂げているところです。現況は「医療崩壊」が叫ばれていますが、この機会に、沖縄県においても日本プライマリ・ケア学会設立趣旨の「我々プライマリ・ケアを行う者にとって従来の学会と違った【医療のための学会】、【病人と人間の安全のための学会】」に基づき、時の変化にも対応できるような沖縄プライマリ・ケア研究会を設立し、年数回の講演会、シンポジウム、ワークショップ、症例検討会など通して連携強化を図りたいと考えています。

平成21年6月吉日

日本プライマリ・ケア学会九州支部沖縄県代表世話人

稲福 全三

日本プライマリ・ケア学会九州支部沖縄県世話人

稲福 徹也 琉球大学医学部附属病院 地域医療部

本村 和久 沖縄県立中部病院 総合内科・プライマリケア

沖縄プライマリ・ケア研究会準備会

仲本 昌一 仲本内科(事務局：那覇市銘苅3-15-3 電話860-1835)

田名 毅 (医) 麻の会 首里城下町クリニック第一

涌波 満 (医) アガペ会 ファミリークリニックきたなかぐすく

川尻 英子 (医) アガペ会 北中城若松病院

崎原 永作 社団法人地域医療振興協会 沖縄地域医療支援センター

玉城 徳光 (医) 恩和会 恩納クリニック

雨田 立憲 沖縄県立中部病院 地域救命救急診療部

田仲 斉 沖縄県立中部病院 地域救命救急診療部

城間 清剛 城間クリニック

宮城 航一 (医) タピック宮里病院

山川 宗一郎 沖縄県南部医療センターこども医療センター附属 渡嘉敷診療所

上原 稔 沖縄県南部医療センターこども医療センター附属 久高診療所

岡田 豊 沖縄県立八重山病院附属 西表西部診療所)

宮良 忠 那覇市立病院 内科

仲里 信彦 沖縄県南部医療センターこども医療センター 総合内科

仲田 清剛 (医) 敬愛会 ちばなクリニック

富浜 有香 (医) 敬愛会 ちばなクリニック

池原 泰彦 (医) 友愛会 豊見城中央病院 総合内科

武村 克哉 琉球大学医学部附属病院 地域医療部